

今後の課題

- 脳病変部位と嚥下機能長期予後との関係
- 前頭弁蓋部・島皮質の病態機序における役割
 - functional MRI, 脳血流SPECTの利用
 - 症例数の問題
- 病変部位に応じたリハビリテーション・アプローチの可能性

Galovic et al. *Stroke* 2013

